

事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 選定手法

事業者（2 者）から提案のあった内容について、3 名の選定委員会委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定いたしました。なお、審査にあたっては、令和 5 年 3 月 28 日から令和 5 年 4 月 5 日に事業予定者選定委員会の書面審査を実施し、選定委員会委員による採点（100 点満点）を行いました。

2. 審査結果

(1) 最優秀提案事業者（契約候補者）

日本館展示等コンソーシアム 共同企業体

評価点 84.2 点（提案金額 税込 1,533,708,000 円）

(2) 提案事業者（五十音順）

日本館展示等コンソーシアム 共同企業体

「日本政府館」展示実施設計・運営実施計画チーム 共同企業体

3. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

- 具体的で細かい点まで検討されており、信頼感が持てる
- メインテーマである「循環の体験」が目指されており、総合プロデューサーの監修イメージを具現化できる提案だと思われる。その意味でも、総合プロデューサーのサポート体制も含めて運営体制を構築しようという提案であり、実績も充分である。
- 「構想」を「形」にするための精緻な仕組み作りがしっかりなされていると感じた。要所での業務の検証や修正も仕組み化され、経験豊富な担当者のチームによる確実な業務遂行が期待できる。

4. 選定委員会委員（50音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
川村 和久	川村・藤岡綜合法律事務所 代表弁護士	法律の専門家の立場から、適切に評価いただくため。
澤田 裕二	UG WORK 合同会社 代表社員	過去博覧会をはじめとする大規模国際イベントにおける豊富な経験及び会場ブランディングの視点で審査を行って頂くため。
塩瀬 隆之	京都大学総合博物館 准教授	政府出展事業検討会有識者として、これまでの日本館の検討との連続性を審査いただくため。

以上